



平成31年度名簿登載者に対し、採用までの期間を利用して、第2回事前研修会を開催しました。今回の研修は、新卒者等の教職経験のない採用予定者が対象で、学校の様子や教員としての心構え等を先輩教職員から学ぶ内容となっており、教職員として円滑なスタートができるように実施しました。

〈採用予定者第2回事前研修会の概要〉

- ★ 日時 平成31年2月2日(土) 午後1時から同4時30分
- ★ 場所 京都府総合教育センター
- ★ 当日のプログラム
 - 1 全体会：
あいさつ
講話「国の教育改革と京都府の教育」
 - 2 分科会：15の分科会に分かれて、現職の教職員による講義やワークショップなどを実施

〈参加者の感想から〉

★全体会 あいさつ

☆全体会 講話 「国の教育改革と京都府の教育」

- 京都府が大切にしていること、そして今後の教育がどのように変わっていくのかということも知ることができました。「50センチの革命」を聞いたのがとても良かったです。思った時にすぐ行動に移していけるようにできればと思います。

- Society5.0において、新たな価値を創造することが大切であり、教員自身が社会に目を向け続けることが大切だと学びました。

- 重要なエッセンスをまとめていただき、大変勉強になりました。採用試験で勉強したものの、理解が深まっていなかったことや、これから教員となって考え続けなければならないことが自分の中で整理できました。今準備できることをこれから採用までにしっかり取り組んでいきたいです。



★小学校部会（5会場）

- あまり普段聞けないような悩みや、必要な道具など、詳しいことを聞くことができました。講演して下さった先生の経験も踏まえ楽しく話して下さい、4月からが不安ですが、とても楽しみになりました。

- こんな先生になりたいと思う素敵な先生との時間は、あっという間だった。話し方や所作等たくさんの学びがあった。

- 教員として過ごす上で現実的に必要なことや対応法など、リアルなことをしっかりと教えて頂けて、とても充実した時間でした。

- 4月からの流れを丁寧に説明して頂き、有り難かったです。また、先生の院生時代の研究内容も見せて頂き、具体的な授業づくりの核となる部分が知れて良かったです。

- とても心に響くお話を頂きました。特に学級開きについて詳しく話して頂き、私自身も春からの姿がより一層想像できました。最後に教員の魅力、希望も再確認でき、とても良かったです。



★中学校部会（2会場）

- お話下さった先生の熱い想いや、丁寧さが伝わってきました（部活指導の時の話など特に）。なので、私もそんな先生になれるよう、また若いので負けないくらい自分も努力して、頑張ろうと思いました。
- 実際の学校について、授業についての話がとても興味深かったです。同じく春から教師になられる仲間と同じテーマで考えを共有するのが楽しく、刺激を受けました。



★高等学校部会（3会場）

- 教師になったら、生徒のために行動することが当たり前になるけど、自分自身のこと大切にしなければならないという言葉が心に響きました。生徒の人生も、自分の人生も一度きり、悔いのないよう日々を送りたいです。
- 「教科が得意な生徒と苦手な生徒、どちらを教えるのが楽か？その答えは、あなたの強み。」という問いが印象に残りました。私は塾講師の経験等から、苦手な生徒とじっくり向き合うのが好きなので、その気持ちは忘れずにいようと思います。



★特別支援学校部会

- グループワークなどがあり、他の方々と関わることができて楽しかった。また、不安や思いなど、同じものがあると知れて良かった。



★養護教諭部会

- 知りたかった一番の所を聴かせて頂くことができました。4月になり、殆ど何もしたことがない状況で、一体、何をすればいいのか、そのために今何ができるのかが分かりました。不安に思っていたことの答えをたくさん教えて頂き、本当に良かったです。



★栄養教諭部会

☆実習助手部会

★学校事務職員部会

- 現職の先生からお話を伺ったり、質問させていただいたりする事ができて、今の不安を解消でき、そして春からの自分を想像することができて、本当に良い機会でした。先輩からの「分からなくて当たり前だから、すぐに聞いて下さい。」という言葉がとても心強かったです。



- 小中学校の主任の方と、高校の事務長のお二人の話が聞けて、市立と府立の違いや、出勤の仕方の違いなど、初めて知る事が多く、勉強になりました。休みの日はしっかり休むこと、やる仕事はすぐすること、個人情報の取り扱いなど、自分に活かしたいです。